

HITODUMA ONNAKYOSHI
MAIN-SAN
ANGEL COMICS

人妻女教師 まいいんさん

18
未済



彩画堂

Presented by SAIGADO



エンジェルコミックス

人妻女教師

[2]

さん

彩画堂

ANGEL COMICS
HITODUMA ONNAKYOSHI MAIN-SAN
Presented by SAIGADO

C O N T E N T S

人妻女教師まいんさん

HITODUMA ONNAKYOSHI MAIN-SAN

[2]

第9話

不道德な女教師

[007]

第10話

オーシャンビューで3Pを!!

[027]

第11話

妄想する女教師

[047]

第12話

メイドさんサービスよろしく!!

[067]

第13話

スワッピング大パーティ

[087]

第14話

終わりにしましょう

[107]

第15話

楽園の始まり

[127]

最終話

私に残されたモノ

[147]







先生…

お…お願い…
杉野君…

朋生君の
言う通りに
して…



そ…
それは…

い…いやだよ
先生にそんな
ひどい事…

んー？ じゃあ
学校にバラして
いいの？



い…いいのよ
いいの…ッ

先生っ！ い…
いいんですね
先生っ！

先生っ！
まいん
先生っ！

あぁっ、
いっ♡いっ♡
いっ♡いっ♡
いっ♡いっ♡







不道德な
生徒との
性行為を…

教師の仮面で
隠そうとする
不道德な自分が…

ツアアの支配と
農奴制と工業化の
遅れによって…

西欧諸国に
立ち後れていた
帝国ロシアに…

現実とは
思えなくなっ
てくるのです…

センサー
ツアーって何？
旅行？

はい
えと…

日本語で
「皇帝」の
ことね…

おまえマジ
バカだな

うっせーよ！

それでも…

生徒達と
一緒にいる
時だけは…

現実に戻る
気がするのです

では今日は
ここまで

あー
終わったー

うーし
帰るかー

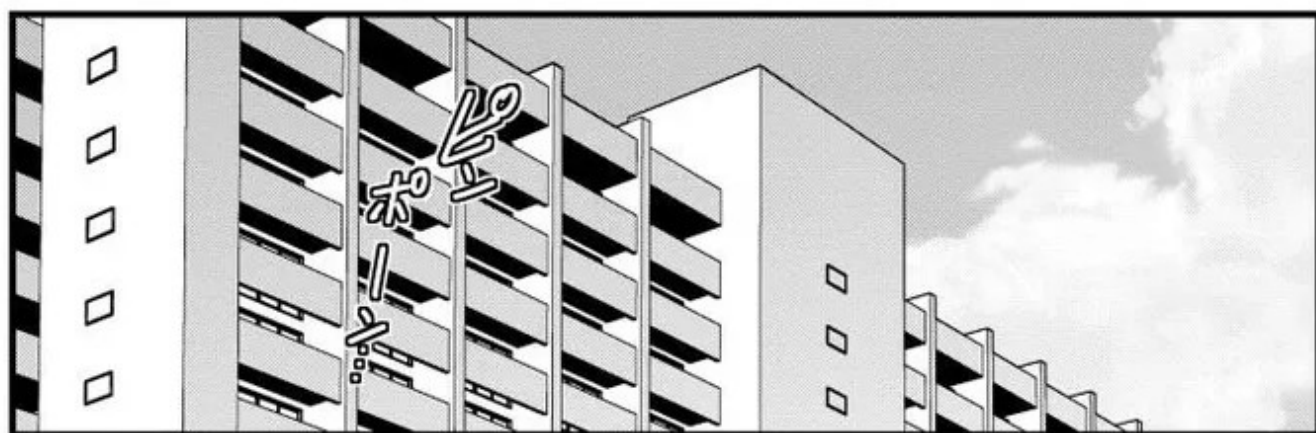
あの…
まいん先生

ちょっと…
いいですか？

あっ！ あら
杉野君…





















生徒との
不道徳な行為を
隠そうと…

普段は
教師の顔を
とりつくろう…

不道徳な
私……

お！
おかえり
まいん

今日は
遅かったね

ええ……
ええ……
明日のテキスト
作ってたの…

食事は
済ませて
あるから
ゆっくり
シャワーでも
浴びなよ

ええ……
ありがとう

妻としての顔を
とりつくろう…

不道徳な
私なのです…

そしてまた
夫に対して…

第10話

オーシャンビューで
3Pを!!











おいでよ

みんなで行けば
楽しいよ



そ…そう
ですね…

断ったら
夏海さんに
悪いし…



—この時

「夏海さんに
押し切られた」

それで自分を
納得させようと
している…

卑怯な自分が
いたような気が
します…



おお—

見えて来た
見えて来た—♡



来てくれて
うれしいよ
まいん先生

旦那さんに
どんなウソ
ついてきたの？

や…やっぱり
帰ろうかしら

ウソウソ
冗談だって



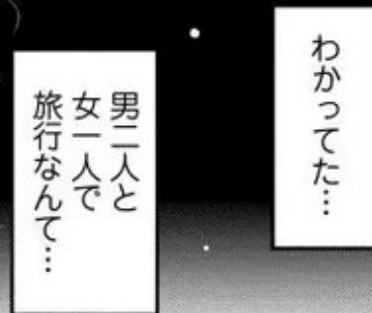
















そう…
みんな…
みんな
朋生君の
せい…

んっ…いいね
まいん先生



私は…
朋生君に
逆らえない
から…

ああ…いいよ
センセ



おじさん
顔にぶっかけて
やってよ♡

ああ…
出るかも…

だ…
だから…
これは…

あなた…
ゆるして…



んっ!

あっ!
出るっ♡

朋生君が…

んはあ…♡

ああ…♡

やらせている
こっなの…

他の男性に
貸し出され…

犯されることも
なかったはず…

夫以外の
男性との
性行為を…

知らないままで
いられたはず…

だけど…
もう…

戻れない…

センセ！
ほら…イ…
イクよっ！

知ってしまった
から…

ああ…
まいん先生
出すよ…





元気だねえ
朋生は

じゃあ僕
さくらちゃんで
一発ヌイてくる

しやたら?



朋生君って...
何者なんですか
...?

ん?

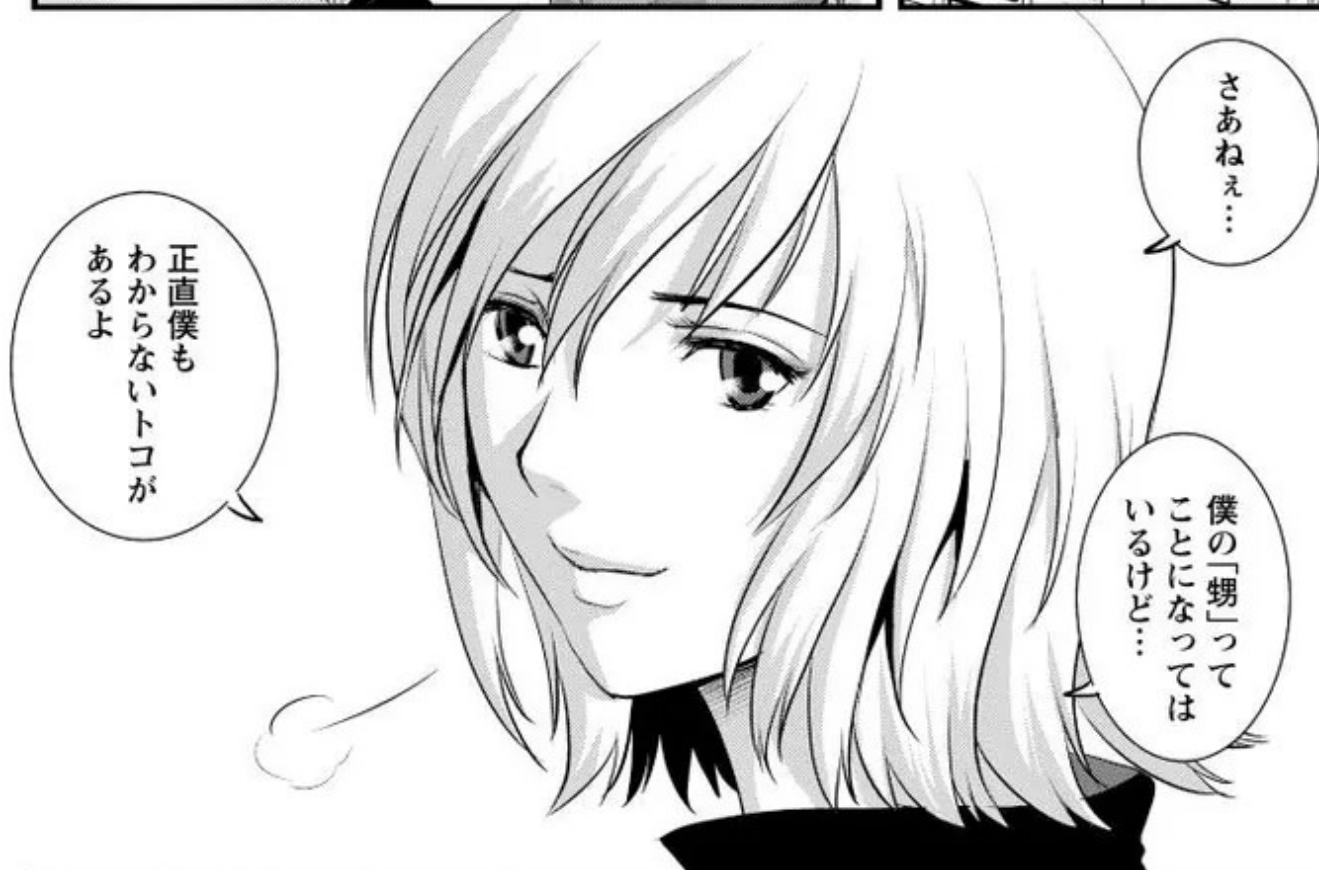
あの...
夏海さん



ついたー♡

お疲れさま
まいん先生

あ...いえ
夏海さんも



さあねえ...

僕の「甥」って
ことになっては
いるけど...

正直僕も
わからないトコが
あるよ



でも...

ヒント
あげようか?

...本?

後に
この本が...

私の秘められた
願望を開化させて
いくのでした...

第11話



夏海さんから
貰ったこの本の
どこに...

朋生のことは
僕もよくわから
ないけど...

ヒント
あげようか？

朋生君の秘密が
あるんだろう...



そう思いながら
読み進むうちに...

この小説に
引き込まれて
いくのでした...

「胡蝶」の
あとけない
童顔と…

肩の髪から
連なる乳房の
隆起に…

この胡蝶って
ヒロイン…

私に
似てるかも…

罾にかかった
獲物に…

飢えた蜘蛛が
群がるかの
如く…

胡蝶は
男達の中に
沈んでゆく…

は…
ああ…

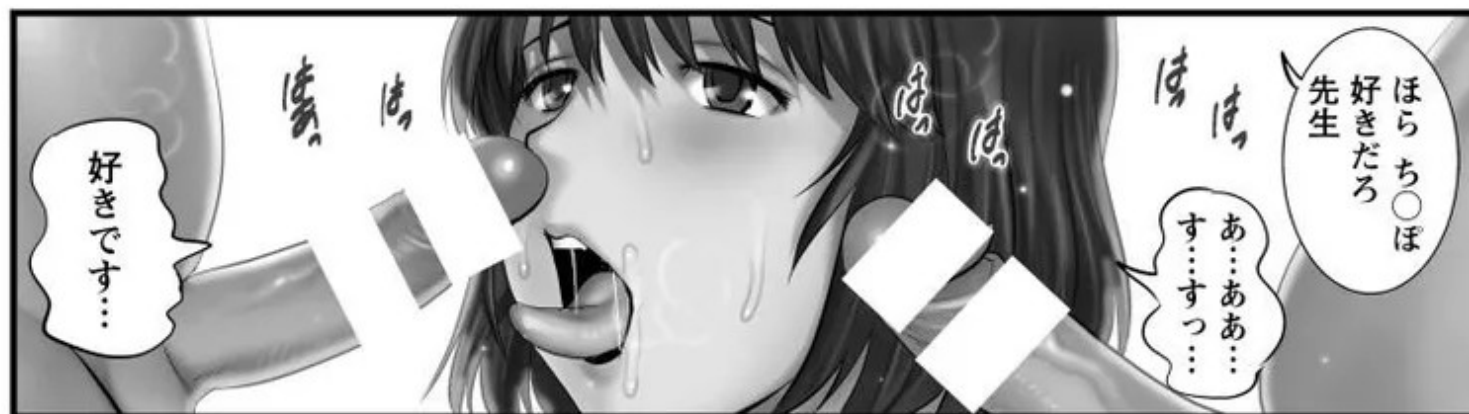
や…
やめて…

我先にと胡蝶の
肉体に群がる
男達の群れに…

胡蝶は
解体されていく
悦びを感じた…



第11話 妄想する女教師











そっか
杉野君って
読書家よね

贅沢三味の
ヒロインが
路地裏で跪く
とこんなか

象徴的で
いいですよ
ねえー

そ…
そうね

ヤバイ…
Hシーンしか
覚えてない…

僕も最初は
読んでビックリ
しましたよ

正直言うと
前半の男10人
がかりのシーン
なんか

結構…その
しましたね

あそれなら
覚えてる！

えっ ええ
私もよ

えっ？

あ…

はは…じゃあ
先生も？

あはは…

ふふ…

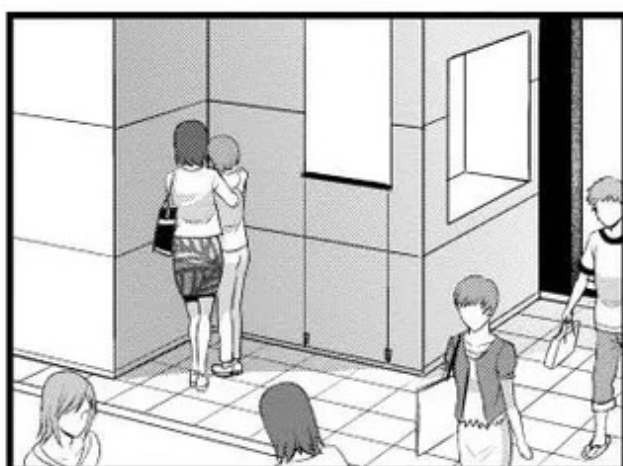
え…
えと…

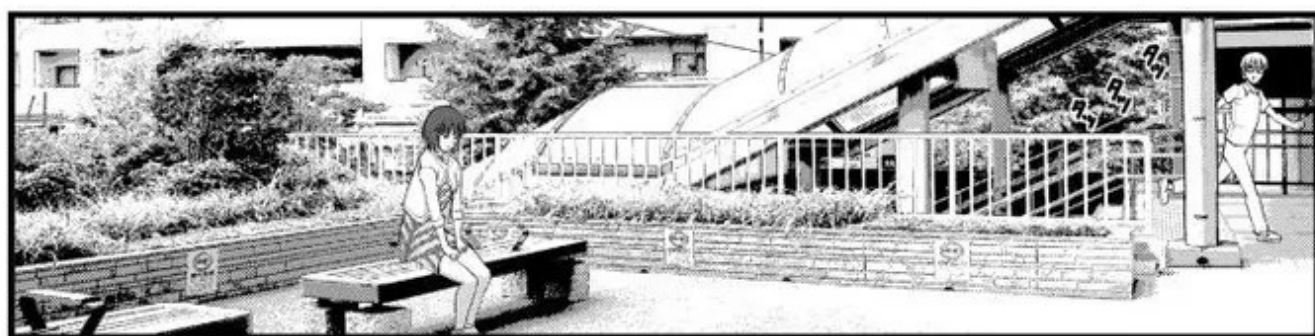
はい…

3回ほど…

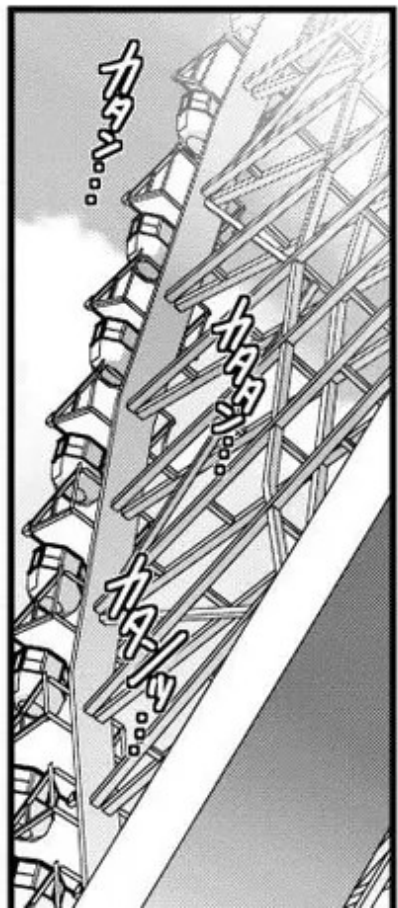
















強制された
だけの関係
なのに…

…はい…

…杉野君…

最初はただ
ともいき
朋生君に…



はい
おつかれさま
でしたー

……



とうとう
杉野君と
こんな…

ホテル…

行く？

はい…

ぎゅるる

異常な行為に
及んだ
あげくに…



私から杉野君を
ホテルに誘い…

終電間際
まで…

セックスに
溺れました…



まるで何かに
操られている
ように…

教師である
私は自分の
生徒と…

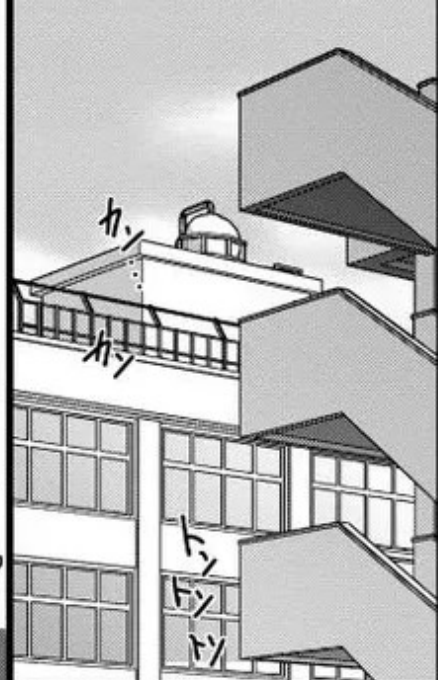
深い関係に
堕ちて行くの
でした…

第11話 END



第12話

メイドさん
サービスよろしく!!









え…
えーと…

よ…
よろしくね

うむ…

どっちの
意味でも
ヤバイな

うつつ…
恥ずかしい…

え…エロすぎて
ヤバイんじゃないか？
これ…

いや28歳の
メイド服の
方が…

CAFE
Class B.

では
開店でーす

いらっしやい
ませー

まいん先生

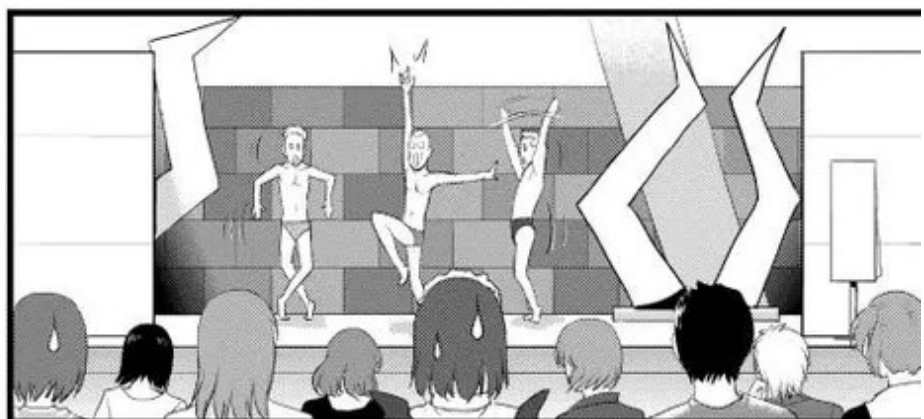
あ！
杉野君





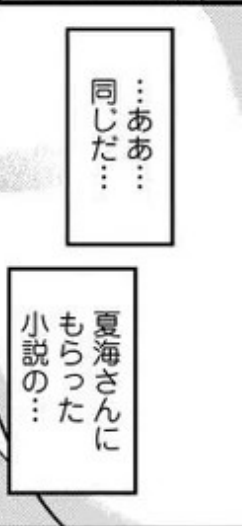
















ああ...
センセの
お○んこ

気持ち
いいなあ

あ...あつ
ゆ...ゆるして...

あー...また
勃起して
きちやった

ほら
しゃぶって



すっげー
エロいおっぱい
してんねー

ああつ...ああ...
いやあ...つ...
そん...な...

んむううっ...



んふううう
ううんツ...







私は私の
「楽園」を…

…そして

第13話

あつあつ…
い…い…
あなた…

ああ…
ああ…
あ…♡

はっはっ…
ああ…まいんっ
いいよっ…

夫との
久しぶりの…

激しい夜の
営みに…

私の心は
満たされて
いく…

学園祭の時の
あの光景を…

止める事が
できないの
です……

朋生くん
早く代わって
よー

俺らにも
やらせてよ
センパイ

あ……
あはあつ……
い……いくつ
いく……

あ……ああ……
まいん……
イクよ……

朋生君に……
どんなに体を
弄ばれようと……

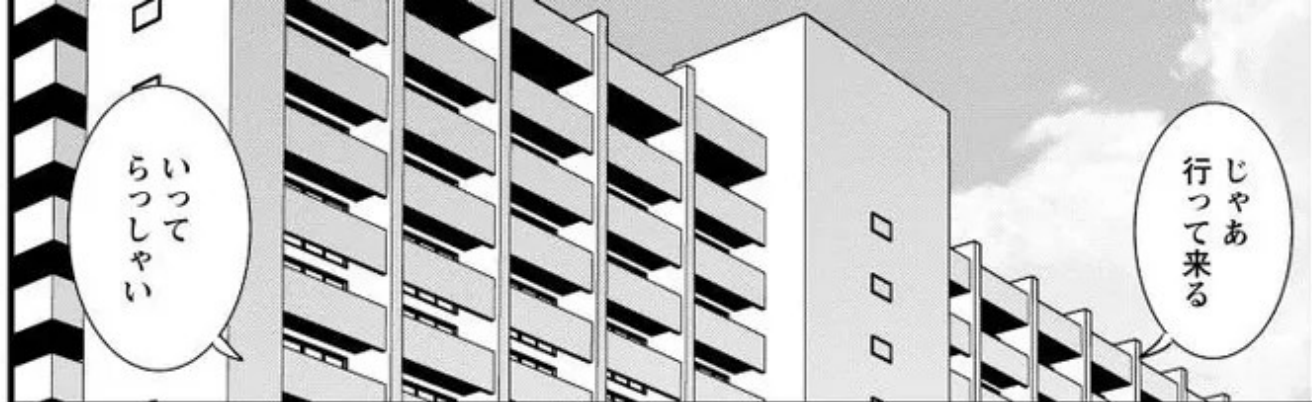
どんなに多くの
男たちに蹂躪
されようと……

心だけは……

夫を
裏切りたく
ない……

第13話 スワッピング大パーティ





学園祭も
終わり…

…といたい
所だけど…

生徒達は
今日も
元気です

静けさを
取り戻した
日常…

うーし
終わった

まいん先生

ガラッ

なー
パン買いに
行こうぜ

あら
杉野君

はい今日は
ここまで

美術史
③

次回は明治維新と
西洋絵画について
勉強します

あの…
今日…

一緒に帰り
ませんか…?

…ええ…

先生も
そう思っ
ていたの…



へえー…
僕は2人に
そこまで命令
してないのに…

そんな関係に
なっちゃった
ワケ？

ち…ちがうよ
朋生君…

僕が先生に
頼んだから…

……

でも
まいんセンセは
OKしたん
でしょ？

じゃあ
同罪じゃん

朋生さん

そんなイジワル
言わないの

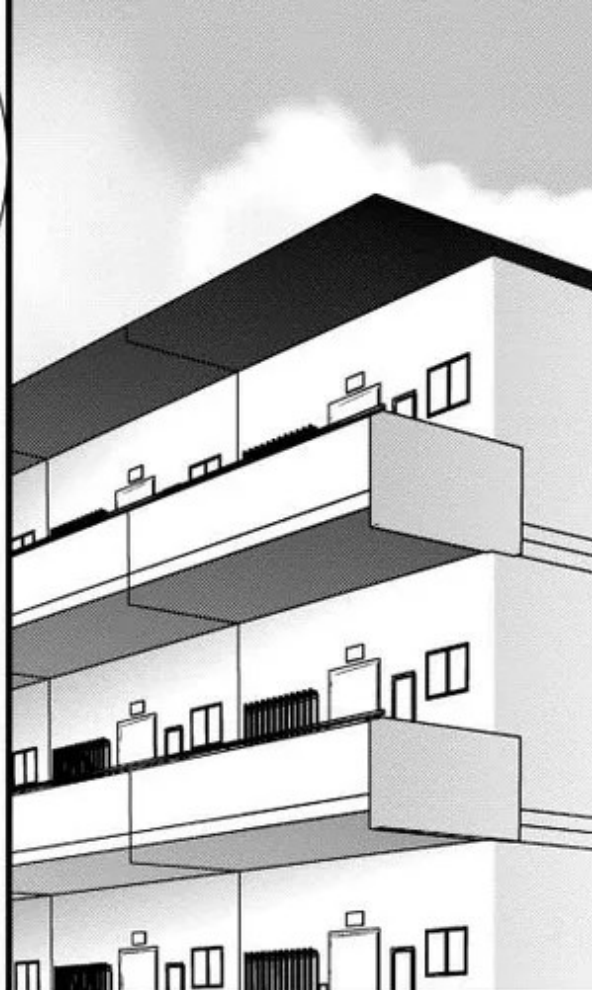
ま…まって
このことは…

じゃあ
こうしよう

今日だけ2人は
正式なカップル
ってことで

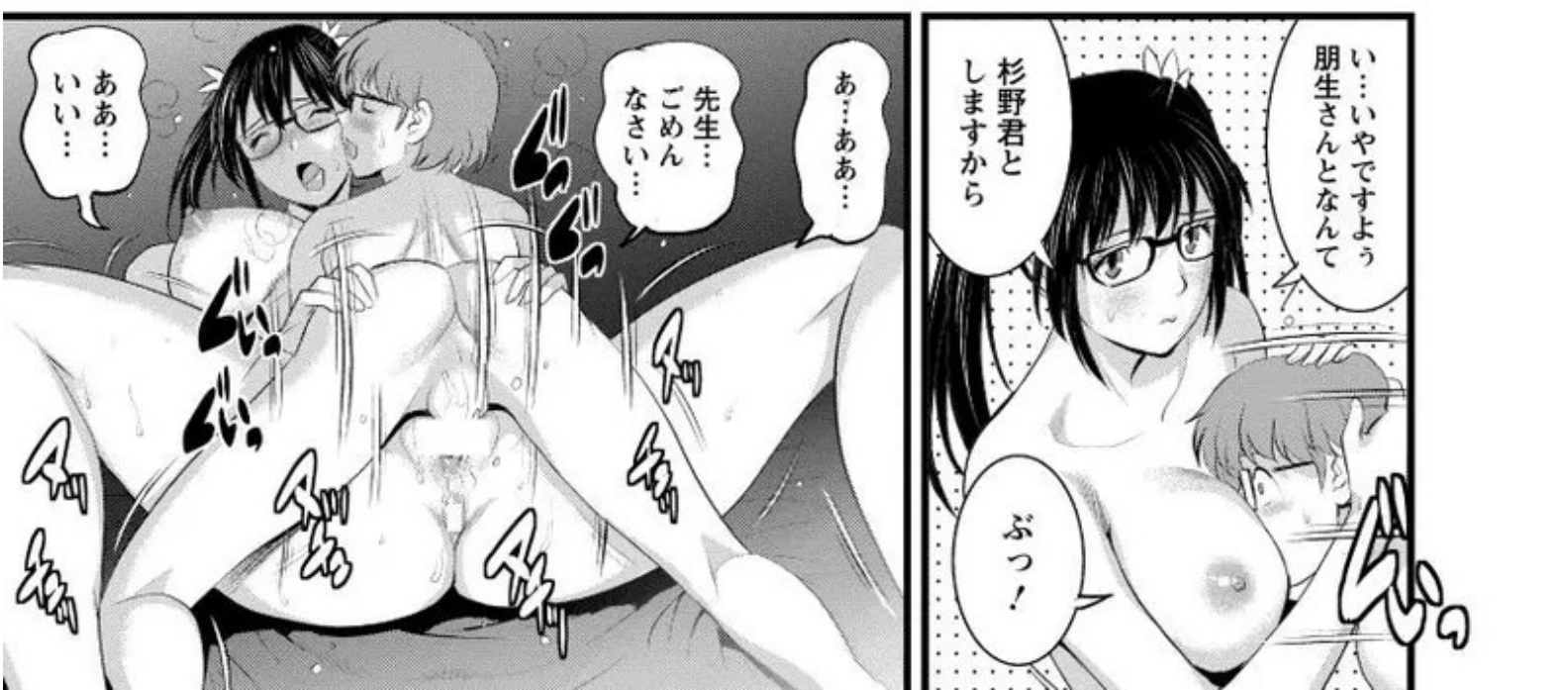
……え？

さーて
どうしよう
かなー？







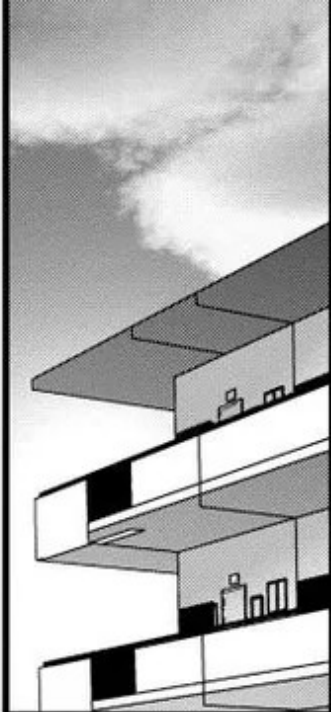




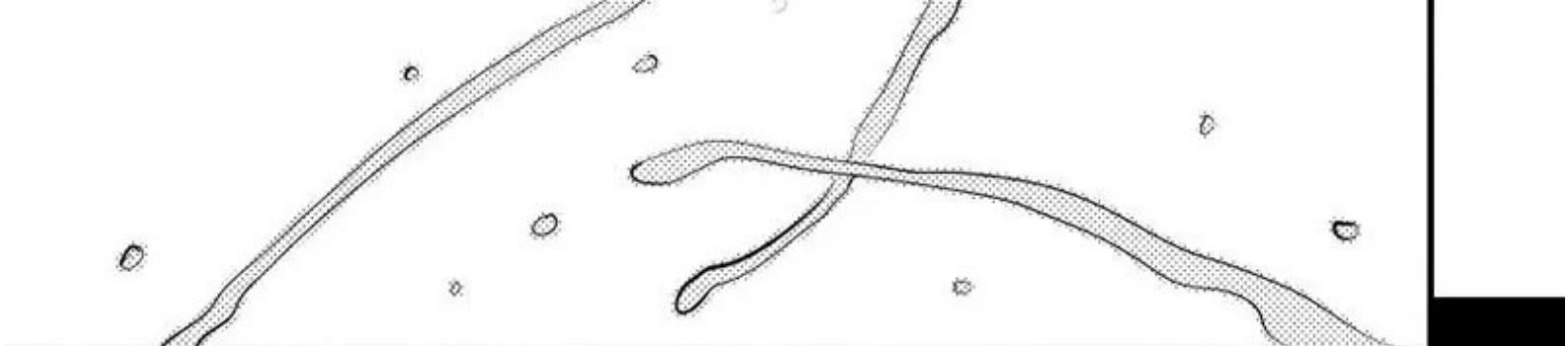












んっ…んあっ
んくっ…

先生っ…
先生…

好きです
先生…

杉野…君…
もつとお…



クールだねえ
朋生は

…で
役に立った
かな？

まーね

この章は
もうすぐ
終わりだし



ふーん
そう…

ふふ…
まだしてるよ
あの2人



次は
もう少し…

状況を進め
ないとね…



うっすら聞こえた
2人の会話で…

私は朋生君の
企みを…

おぼろげに
聞いた気が
しました…

でも…

もっ…

引き返せない…

第14話 終わりにしましょう



あつ…ああつ…
あつ…せ…
先生…

いっ…いっ…
いっ…ああ
いっ…いっ…

いっ…
気持ちいい
です…

ああ…
杉野君もつと

もう…
戻れない…

だから
これ以上…

杉野君を巻き込む
わけにはいかない…

何でも
言つて…

好きなこと
なんでもさせて
あげるから…

ほ…
本当ですか
うれしいです



あ…
あ…
あ…っ…

いいじゃん

もう誰も
いないだし



や…やめて
朋生君…

ここでは…
やめて…



それに
先生だって…
もうサセる気
まんまんじゃ
ない？

んああっ…
ち…違っ…っ



友達いっぱい
集めておく
からさ…

みんなにも
やらせて
やってね

だ…ダメよ
そんなの…
ああっ…



それでさあ
今度の宿直日
だけど…

学校で
やろうよ
先生







そ…
そうですね

あの人格者の
嵐山先生が自分の
生徒に手を付ける
なんて…

世の中
わかりま
せんねえ…



まあお互い
合意の上
でしたけど…

悪い事に他の
生徒に見られて
しまって…



友達いっぱい
呼んで来るから

じゃあセンセ
今度の宿直日…

まいん先生…

好きです…



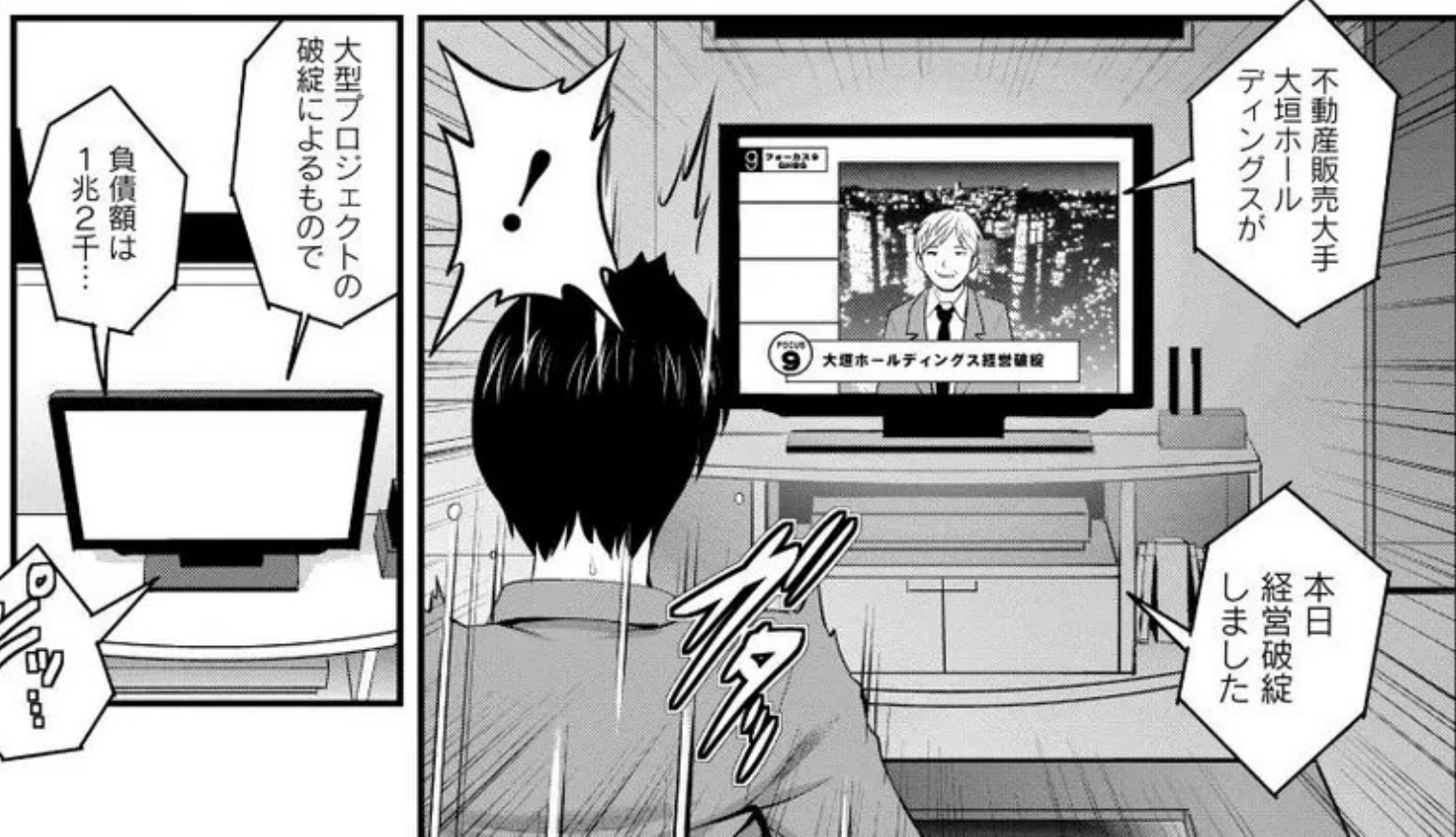
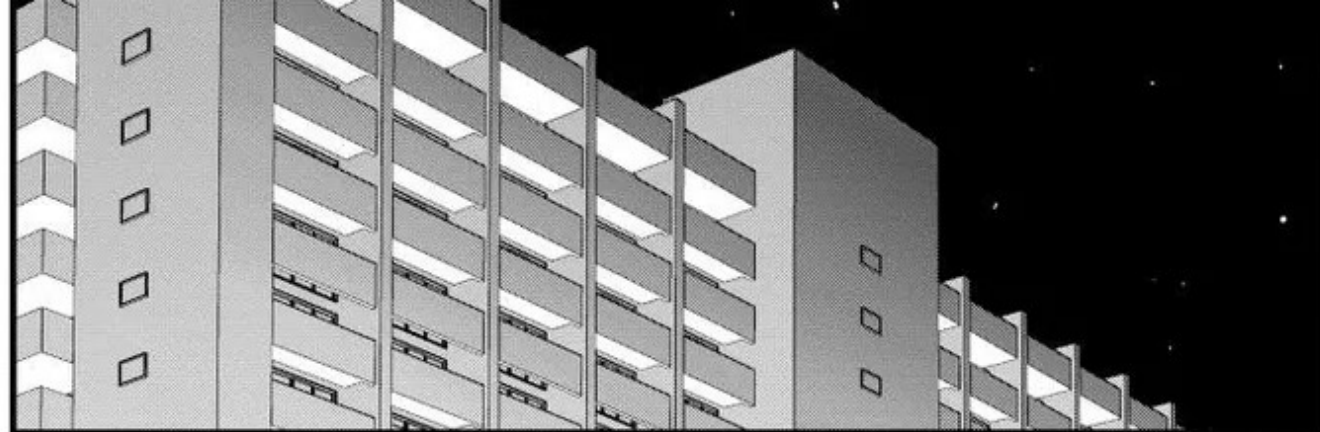
いけない…

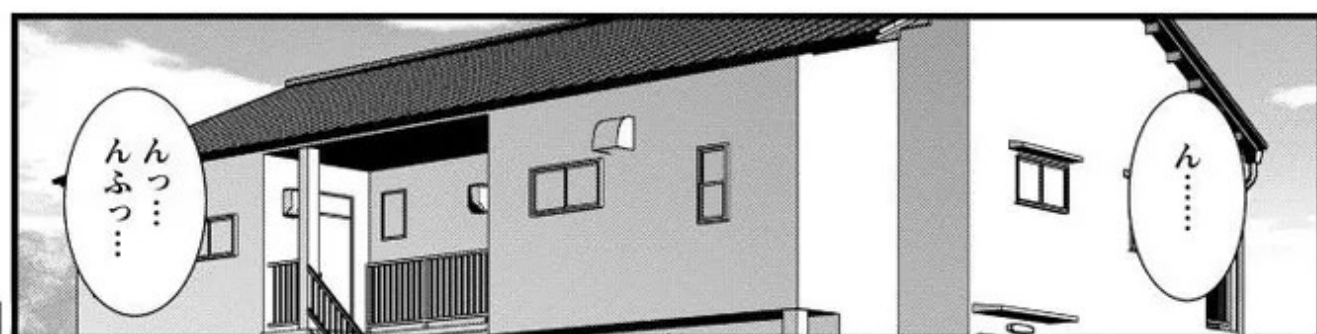
このままだと
私も…

いえ…
せめて…

杉野君
だけでも…

ぎゃ…







ああっ…
すごく可愛い
です…

買って来て
よかったあ

ど…
どうかな…?

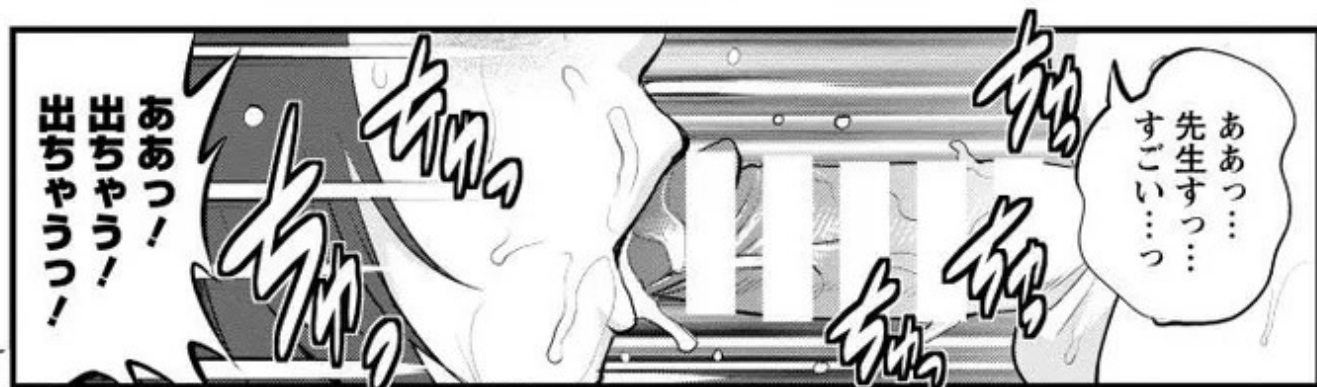
ふふ…じゃあ
ご主人様…

おしゃぶり
させていた
だきます…

んふ…
杉野君たら…

先生にこんな
カッコさせて…

い…一度…先生と
こういうのがした
かったんです…







ほ…
本当ですね…

本当に何でも…
あ…ああ…

え…ええ…
本当よ…
何でも…

先生に
好きなこそ
し…て…っ



はあ…
はあ…



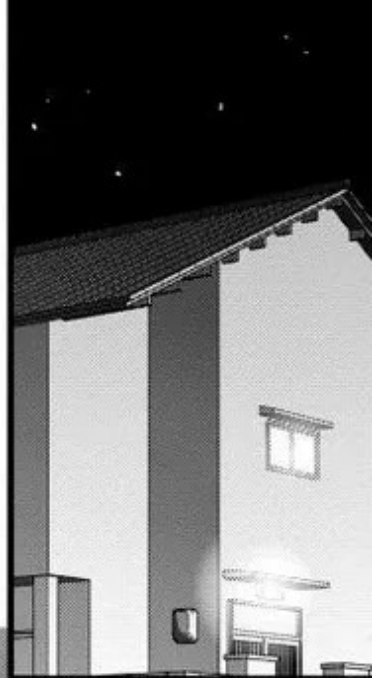
うっ!

せ…先生っ!
ああ



はあ…
ああ…

先生…♡



先生のオナニー
見せてあげる
から...

杉野君のも
見せて...

は...はい...
見てください...

しゃ...

ん
ん

杉野君との
こんな関係が...

夫や学校に
露見するのは...

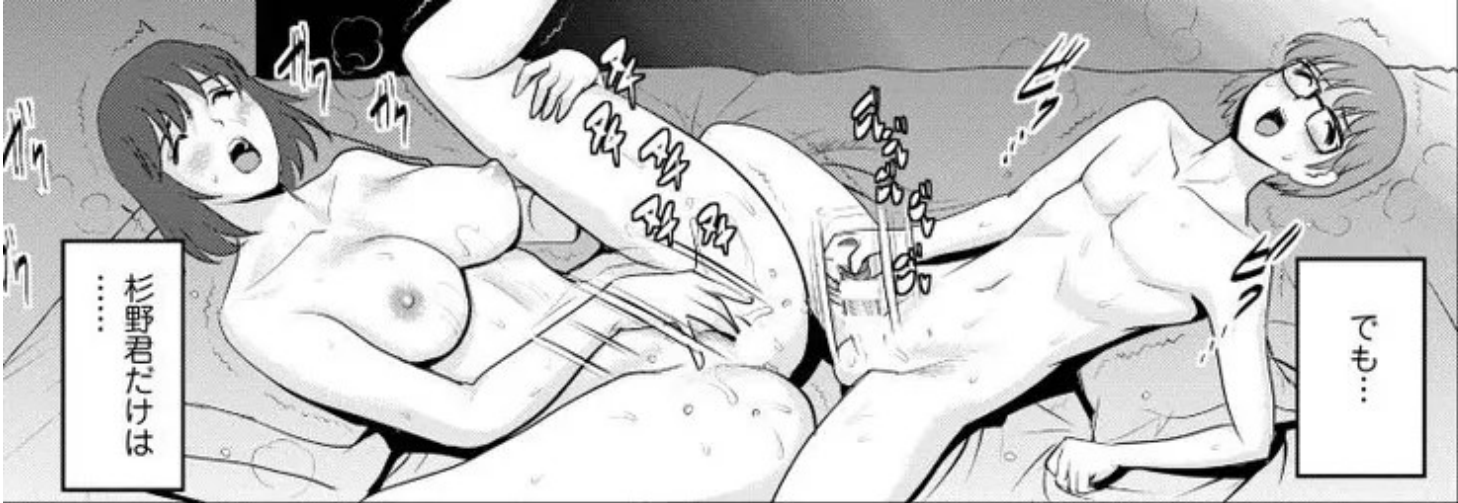
もう時間の
問題かも
しれない...

その前に...
杉野君に...

本当の私を
見てほしい...

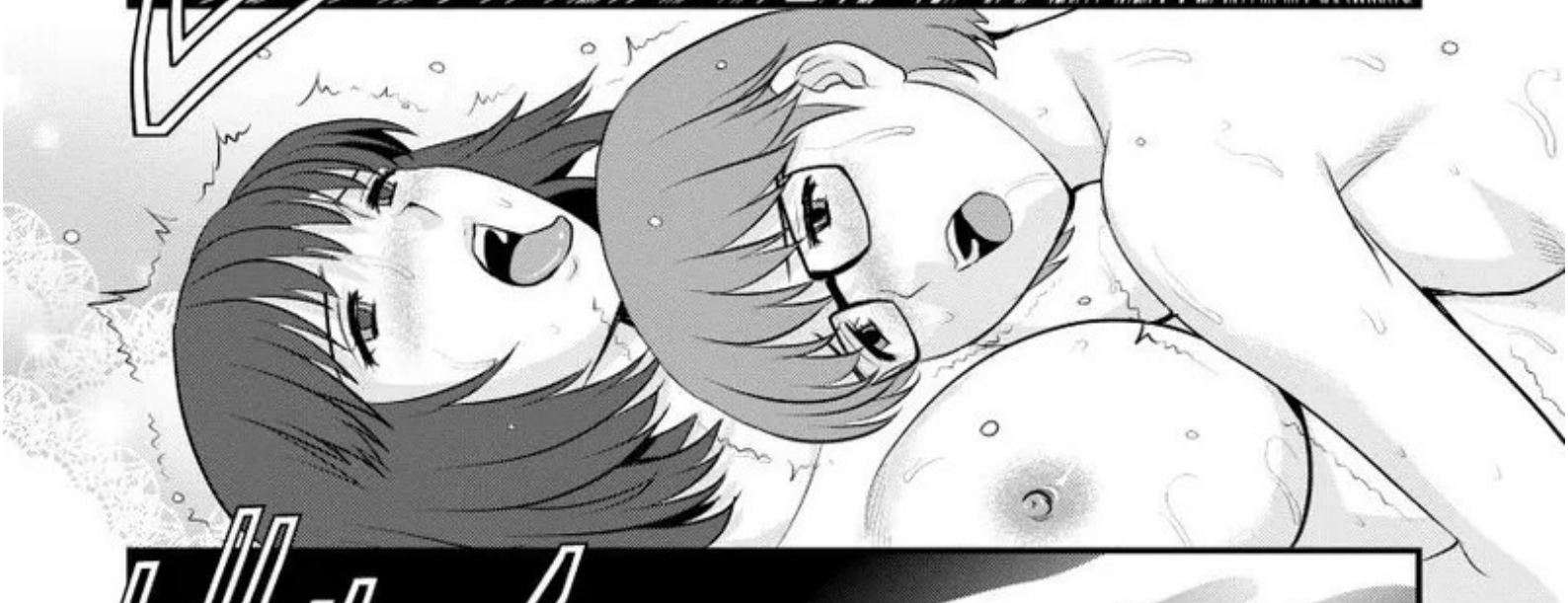
杉野君に
だけは...

私の全てを
見せておき
たい...













これでいい

これで...

杉野君を
巻き込まずに
済む.....



第15話



へえー
いいじゃん

この人と
やらせてもら
えるワケ？

うん
「生徒役」
だけどね

夜の9時
学校に集合で



生徒役って…
まーた「設定」
っスか先輩？

別に
いいじゃん

その「先輩」
だって…

僕の「設定」に
過ぎないん
だから…





そう……

私の
“楽園”は…

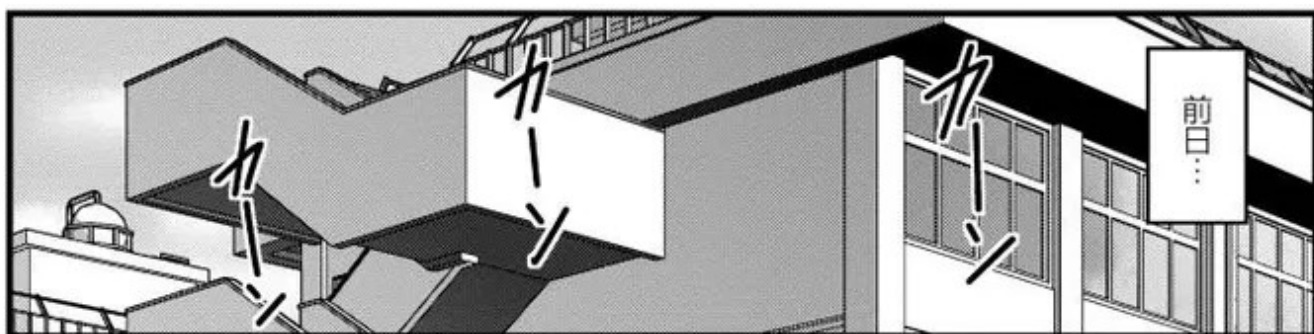


……で
では……
授業を…
始めます……

いじり……

あったのです…

第15話 楽園の始まり







朋生君…

あなたって…

ホントに
最低の男ね…

んー？

今更言う事じゃ
ないでしょ？

今だから
言うけどさ…

最初先生と
出会った時…

…あれ…

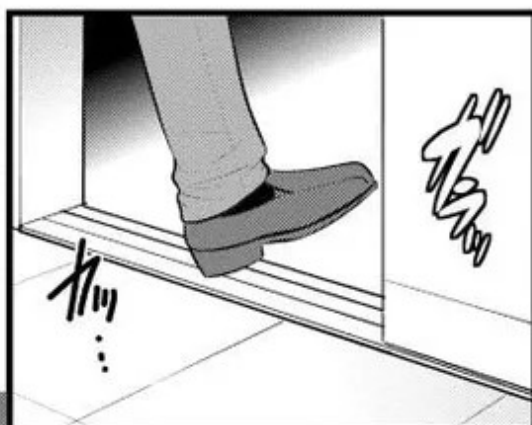
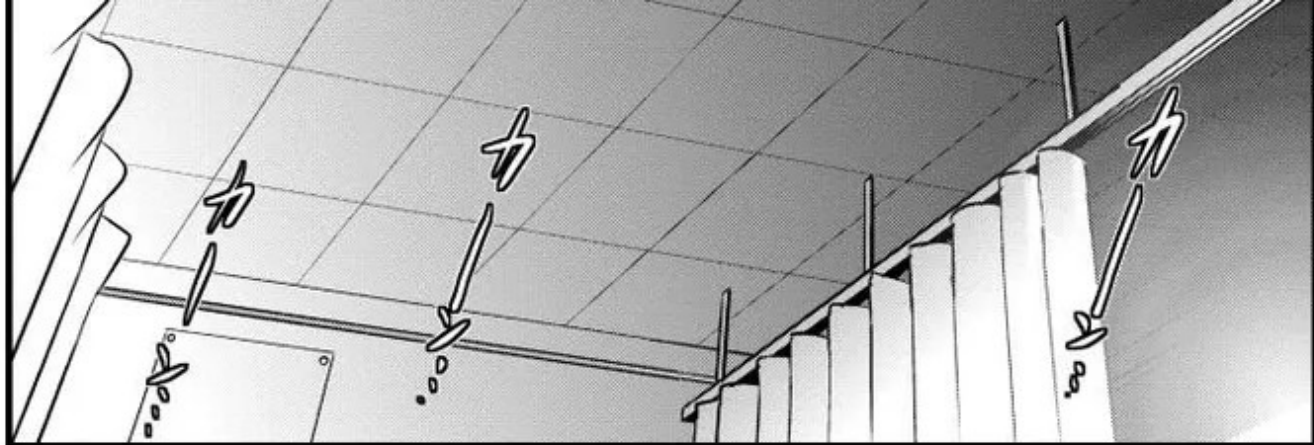
単なる
偶然じゃ…

なかったん
だよ…

……ええ

そんな気が
していた…





で...では...

私はもう...

引き返せない...

12ページを
開いてください...

センセー
男性経験は
何人です
か？

へえー
良い体
してんね

男女の性と
セックス

...3人...

です...

さ...
さ...

俺ら数に
入らないの
かよー？

えー
ひどいなー

それは先生が
「許した」人数
だからね



今日は専門外の
保健体育の授業
だから

みんな静かに
聞こうねー

はい
先輩

せ……
せつ……

セックスは……

子供をつくる
だけではなく……

〇〇〇

男女の
信頼関係を……

——あの2人……

朋生君と
ケンカしていた
2人……

やっぱり……

最初から
私は……

逃げられ
なかったんだ……



はーい
しつもん

その
「女性器」って
なんですか？

ほらセンセ
生徒が質問
してるよ？

で……
では……

先生のを……
見て下さい……

へえー
こんな
なんだー

ワザとらしい
なあお前

よく
見えないなあ
先生

あつ……
ああ……

払げて
みせてよ
先生



ああ……

なんてこと……

黙って
一番乗りかよ
汚ねえな！

おお
気持ちいい

いいな！

普段……
生徒達に教える
この教室で……

見知らぬ
生徒達に
犯されている……

うはー
ズブプリ
入ってる

おおー
すげー

ああっ
いやあ……



あっあっ
あっあっ…

よし
俺の番♡

あっ…
はああ…



早く
代われよ

ちえつ
まだ出して
ないのに…



お…おいつ
なにすん…

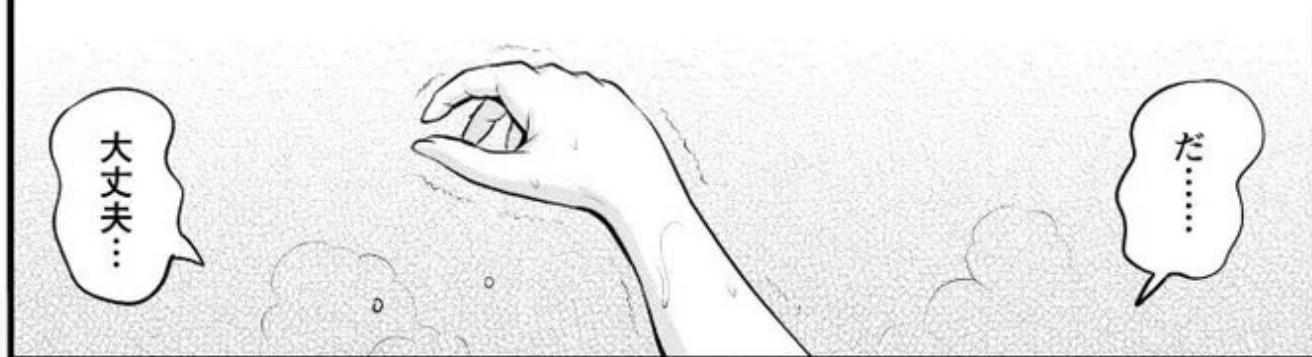
お…おい
いつまでやって
んだよ



あ…
あ…
あ…

ああ…
ああ…





さあ

ばっ

「樂園」の
始まりだよ

せつ…
先生っ！

俺もっ！

俺にもっ！

あああ
来てえええっ





そうだよ

僕のせいじゃない…

まいん先生が
望んだ事だよ

ええ…
そう…

朋生君を
言い訳にして…

自分の気持ちに
向き合えなかった
だけ……

最終話 私に残されたモノ





ウルセーなあ
ちよつと
待ってろ

おい早く
代われよ

ああ〜
最高〜

んっ♡んふっ
んっ…



そこお…
そこい
〜

ああっ…
いいい…

生徒たちと
同じ年頃の
男たちに…

この教室で
犯されている
……



普段は
この教室で…

生徒たちに
教える立場の
私が…







これが私の
望んだこと…



そう…



たった一人の
メス……

オスたちの
群の中にいる…



これが…

私の
“樂園”…

私……

女に
生まれて……

良かった……

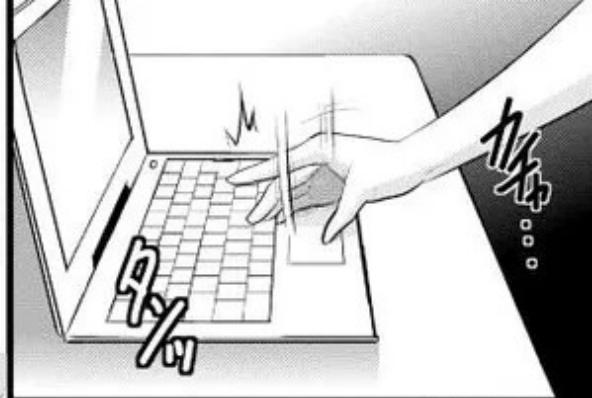


うっ！
先生っ！

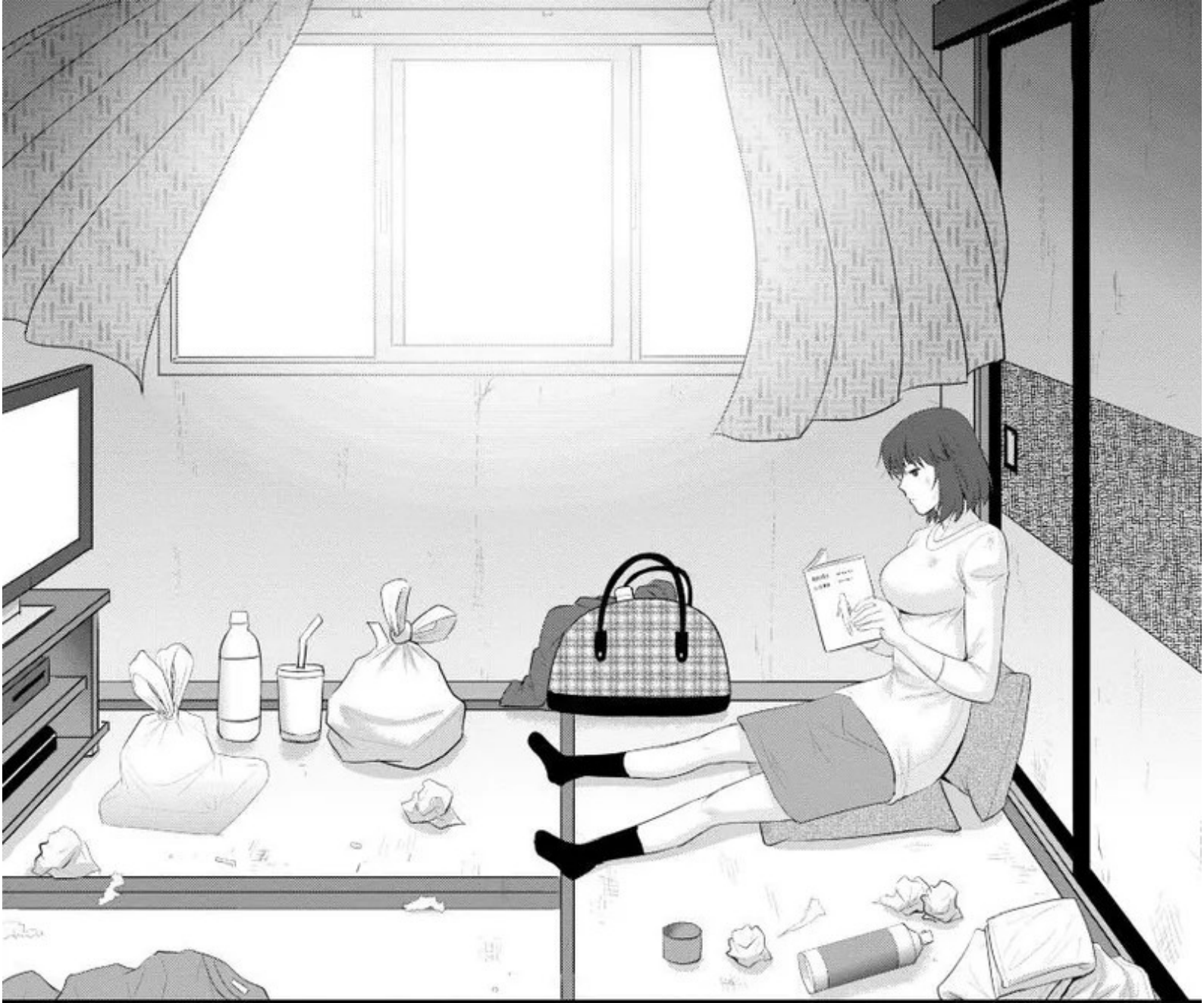
先生っ！
ああっ！

ズズズズズ
ズズズズズ
ズズズズズ

ズズズズズ！







受賞者の
クスノキ
キヨウヤ氏は
欠席です

はい、こちら
受賞会場ですが



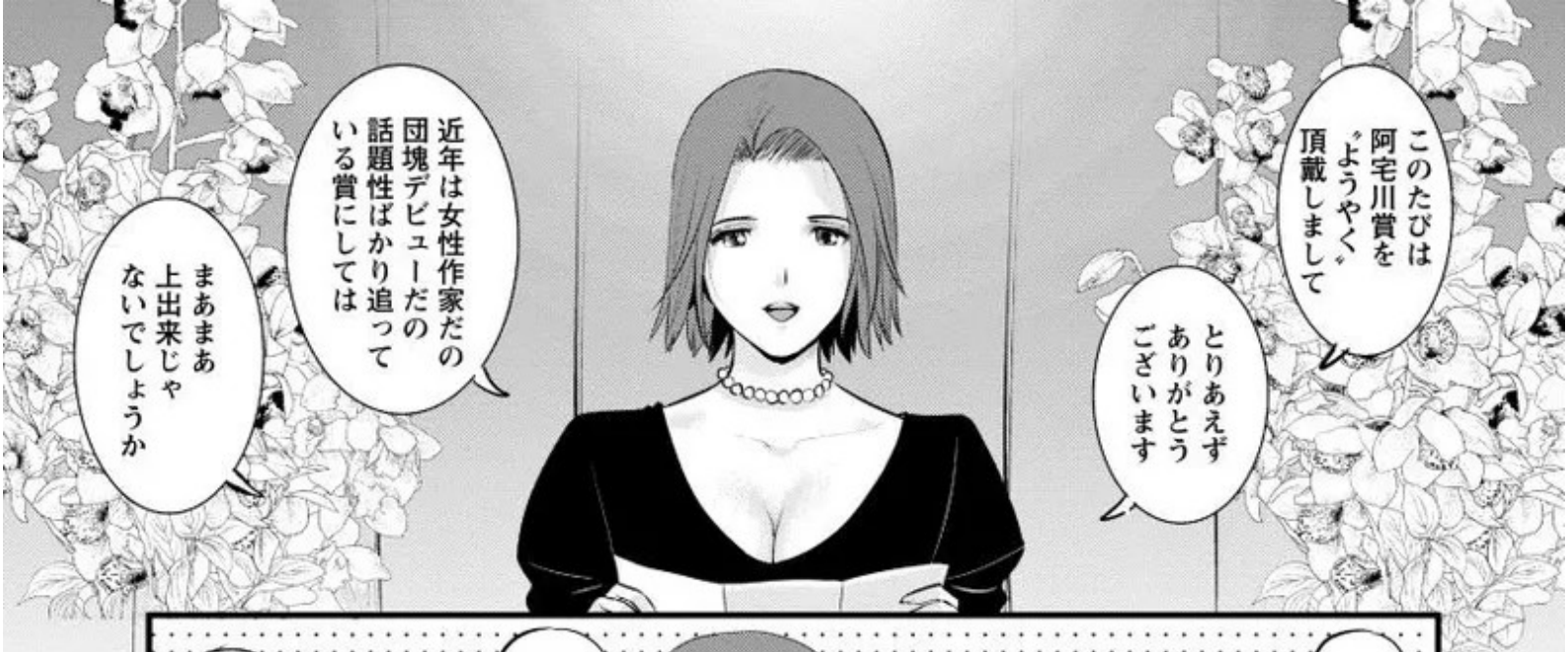
受賞者からの
メッセージを
読み上げます

それでは
担当編集者の
柊さくらさんより



では今回の
阿宅川賞の
授賞式です

中継の
林さん



—すっかり…

騙されたのね
私……

この小説を
書くために
朋生君は…

……いえ…
クスノキ
キヨウやは…

私を……

あの…
学校での
出来事と…

私の心の奥底に
しまわれていた
欲望が…

恐ろしいほど
忠実に描写
されている…

……でも

一つだけ…

事実とちがう
箇所がある…



ガラッ

ふー…
お風呂場
終わったー

ふー

どうしたの
まいん？

髪の毛
ぐしゃぐしゃ
だよ

朋生君の
作り話…

夫に見つかる
最後のシーンは…

その押し入れ
掃除してたの

ホント
汚くって

ばん
ばん

うわっ
こりやひどい
家賃安い
からなあ…

いいの

あなたと住めれば
どこでも幸せよ

よし！
ホームセンターで
ボックス買って
くるよ

ダンスも持って
これなかった
からね

ええ



…いえ…

クスノキ
キョウヤ…

あなたって…

本当に
最低の男ね…

ああ
テレビ見たの？

それも
ペンネーム
だけだね

僕もう2度と
現れないから

心配いらないよ
まいんセンセ

センセも僕も
学校やめちゃう
たし…

そのことを…

伝えに来た
だけさ



忘れてた

ああ…

玄関に置いて
あるから

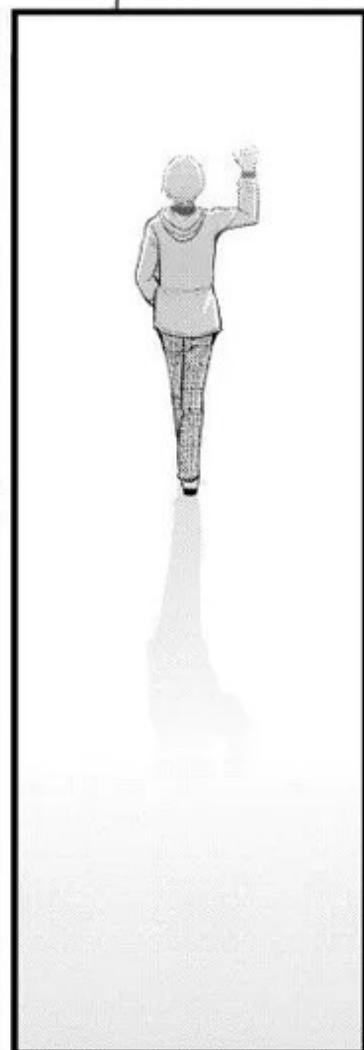
学校の忘れ物
届けに来たんだ

忘れ物…?

!!

……

!!





あ……
先生……

急に学校
やめちゃった
から……

気になって……



……そう

朋生君は……

私に残して
行ってくれた……

小さな
“楽園”を……

最終話 END

初出

アクションビザッツ

2014年8月号～

2015年3月号





あとがき

postscript

「人妻女教師まいいんさん」二巻。
ご購入ありがとうございます。

日常に帰って行くまいいんさんと、
まいいんさんの元を去って行く朋生君。
二人の奇妙な関係が残したものは、
杉野君との小さな楽園。

二人の関係は、目立つ事なく、
夫の目を盗んでこっそりと続けられ
更に更に、深くなっていくのでしょ。

Sargado
2015



ANGEL COMICS |||

ひと づま おんなきょう し
人妻女教師まいんさん 2

2015年3月17日 第1刷発行

著者: さい が どう
彩画堂

発行者: **梓沢雅治**

発行所: **株式会社エンジェル出版**

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3-28
電話03-5261-4860(営業)

装幀: **宮村和生(5GAS)**

印刷所・製本所: **笹徳印刷株式会社**

落丁・乱丁の場合はお取り替えいたします。
ただし、古書店で購入したものについてはお取り替えできません。
定価はカバーに表示してあります。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上での例外を除き禁じられています。
本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、
たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。

© 2014 SAIGADO

ISBN978-4-87306-632-5 C9979

■この作品はフィクションです。
登場人物・団体等はすべて実在のものとは関係ありません。